

令和 6 年度
事務事業評価シート

(中央公民館)

(図 書 館)

(歴史民俗資料館)

総合評価ランク

A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている
B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い
D	成果がほとんど上がっておらず、抜本的な見直しが必要

目 次

1 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	
(1) みんなの教室（中央公民館）	1
(2) 野辺地町文化祭（中央公民館）	2
(3) 二十歳を祝う会（中央公民館）	3
(4) 各世代に対応した図書館事業の実施（図書館）	4
(5) 各種広報活動の充実（図書館）	5
2 次世代を担う青少年の育成	
(1) 文化少年団活動（中央公民館）	6
3 地域を支える人材の育成	
(1) 図書館サークル・おはなしボランティアの育成（図書館）	7
4 学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	
(1) 親子ふれあい読書「家読」の奨励（図書館）	8
(2) 学校等と連携協力した読書活動の推進（図書館）	9
5 社会教育推進のための基盤整備	
(1) 中央公民館・図書館・歴史民俗資料館の施設の整備	10
6 文化財の保護・保存	
(1) 史跡・文化財の維持管理と公開（歴史民俗資料館）	11
(2) 文化財調査事業（歴史民俗資料館）	12
(3) 埋蔵文化財発掘調査事業（歴史民俗資料館）	13
7 文化財の整備と活用	
(1) 文化財活用事業の実施（歴史民俗資料館）	14
8 郷土の歴史・文化・芸術の保存及び継承	
(1) 民俗芸能の保存と継承（歴史民俗資料館）	15
9 資料館施設の整備充実	
(1) 特別展・各種講習会等の普及事業の開催（歴史民俗資料館）	16
(2) 資料のデータベース作成・整備事業（歴史民俗資料館）	17

事務事業評価シート

施 策 名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	中央公民館
事務事業名	みんなの教室		

事業の目的・内容	町民の学習意欲に応えるため、魅力ある教室を開設し町民のふれあいと趣味の高揚を図るとともに生涯学習の一環として実施する。			
事業の対象	一般			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	529 千円	238 千円	643 千円

事業の実績・成果等 (数値)	受講生数	254人(実人数)	教室	31 講座
	講師謝金			0円
	文化祭協力金			50,000円
	事務費 (振込手数料含む)			8,140円
	備品購入費			0円
	燃料費(暖房費)			80,000円
	予備費			100,000円
	事業経費合計			238,140円

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	成果：運営の見直しを図ったことで、各教室の活動により自主性が図られた。 ①活動期間の見直し ②会費の見直し 課題：高齢化により受講生の固定化している。新たな参加者の獲得が課題。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・講師確保は教育委員会だけでなく、役場内の人脈等を活用して対応してほしい。
- ・財政状況の立て直しをして、運営を工夫していると思う。
- ・新しい参加者を増やす工夫も必要だと思う。
- ・町民に周知して、新しい参加者が参加できるようにしてほしい。
- ・PRする上でさらにアイデアが必要。
- ・活動しているのを見えるような形で町民が知れば、参加者が増加するのではない。
- ・事業の見直しを行い、立て直しができたことは大変評価できる。あとはどのように魅力的な教室にしていけるのかを考え実行してほしい。
- ・参加者数もある程度確保されていると考える。新たな教室の開設に向けた努力に期待したい。

評価委員意見(令和6年度)

- ・課題解決に向け、魅力ある教室の運営をお願いする。
- ・男性も楽しめる教室があれば良いと思う。
- ・みんなの教室のPRも必要と思う。
- ・担当課の評価のとおり。
- ・参加者増加に向けたPRがもう少し必要。
- ・毎年同じ課題が挙げられているので、改善を望む。

事務事業評価シート

施 策 名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	中央公民館
事務事業名	野辺地町文化祭		

事業の目的・内容	文化祭実行委員会を組織して開催し、芸能部門と展示部門で、日頃の練習の成果や学習作品など発表。			
事業の対象	文化振興協議会・みんなの教室・一般			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	88 千円	91 千円	216 千円

事業の実績・成果等(数値)	昨年度好評だったキッチンカーを令和6年度も依頼した。展示の部を3日間から2日間に見直した。			
---------------	---	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要がある。）		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	文化祭は、みんなの教室で練習を積み重ねてきたことを発表できる機会であるため、目標をもって生き生きと活動できる場所を提供する点は、必要性は高く感じる。しかし、全体的に高齢化が進み展示の部では、出品数の減少がみられ今後は若者の参加や集客が課題となる。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

・キッチンカー出店等だけでなく、駐車場を一部ステージとした発表を検討してはどうか。

・成果や作品を発表できる機会があるのは励みになると思う。また、新しい取組もあり、高評価を得たとのことで参加者が増えることを期待する。

・新しい参加者・団体が加わることによって、集客の増加が見込まれると思う。

・周知を工夫して、来たくなる・見たくなるようなチャンスにしてほしい。

・新しい取組を入れて変化をつけ、人を集客できたのは大変意義があると思う。日頃の練習の成果を発揮できる場として継続してほしい。

・従前の開催内容から、屋外でのキッチンカー等の取組も始まり、今後も充実させてもらいたい。

評価委員意見(令和6年度)

・成果や作品の発表の機会はこれからも必要だと思う。日程短縮はいい判断だと思う。

・周知の必要とマンネリからの工夫が必要。

・継続を希望する。

・高齢化に対する取組を早急に行うようお願いしたい。

・キッチンカーを呼ぶなどの工夫が見られるが、発表だけでなく、他の企画も考えてみては良いのではないかな。

事務事業評価シート

施 策 名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	中央公民館
事務事業名	二十歳を祝う会		

事業の目的・内容	令和6年度中に二十歳を迎える方々の門出を祝うため開催する。			
事業の対象	平成16年4月2日から平成17年4月1日生まれの二十歳を迎える方			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	367 千円	363 千円	544 千円

事業の実績・成果等 (数値)	開催日	令和7年1月12日 (日)		
	参加者	73名		
	記念品	146,000円		
	壇上花	20,000円		
	プログラム	97,020円		
	記念写真	85,200円		
	郵便料	14,300円		
	合計	362,520円		

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	令和元年度から縄文くらのPRグッズを成人者への記念品としてきたが、記念品の見直し等のご意見もいただいただき、R7年度（R8/1/11）開催では商品製作を検討している。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・ 申込締切の期日が早いのではないかな。
- ・ 夏の開催を視野に入れて検討してはどうか。
- ・ 通常通り実施できたということで、家族も含め参加者は嬉しかったと思う。一生に一度なので、これからも思い出に残るような祝う会をお願いしたい。
- ・ 継続を希望する。
- ・ 記念品として渡しているくららグッズをもう少し宣伝してほしい。
- ・ 対象者は減少傾向と思うが、晴れの舞台なので継続してもらいたい。

評価委員意見(令和6年度)

- ・ 一生に一度のイベントなので、参加者の思い出に残るように要望を汲み取りながら継続をお願いする。
- ・ 記念品の見直しをしていることについて、野辺地愛あふれる「事」とか「物」等があれば良いと思う。
- ・ 一生の思い出にもなる事業であり、継続していただきたい。
- ・ 継続を希望する。

事務事業評価シート

施 策 名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	図書館
事務事業名	各世代に対応した図書館事業の実施		

事業の目的・内容	生涯学習施設の拠点として、0歳から高齢者までを対象とした各種事業を実施し、趣味や学習の場を提供するとともに、読書の推進と文化の振興を目的に実施する。			
事業の対象	町民（乳幼児、小学生、中学生、一般）			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	73 千円	86 千円	264 千円

事業の実績・成果等（数値）	○集会行事 【子ども】・おはなし工房（10回）37名 ・第64回読書マラソン（1回）57名 ・ドキドキおはなし会（1回）5名 【一 般】・家系図作成講座（3回）延べ5名 【全世代】・読書講演会（1回）25名 ・読書deスタンプラリー（3回）96名 ・古雑誌無料譲渡会（13日間）延べ44名、151点譲渡 ○展示 【本の展示】・読書週間におすすめの本など（月1回テーマ展示）14回 【ミニギャラリー】・「絵画展」「写真展」「短歌の展示」各1回 ・季節の壁面構成（随時）			
---------------	--	--	--	--

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	【成果・考察】 ・読書講演会では、講師の「苦労を苦労と思わない生き方。家族との絆や愛情。行動力」に参加者が感銘を受けた様子であった。 ・ミニギャラリー「短歌」の展示では、所属されている短歌会の方々からの協力、町内在住の歌人、歌を紹介する機会を得られた。 【課題】 ・個々の行事への参加者数が少ない。広報やHPでの情報発信だけでなく、SNSを活用した情報発信の仕方。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・一般向け事業の継続・充実をお願いしたい。
- ・令和5年度は一般への読書講演会も行っており、工夫されていると思う。こども向けを含め十分必要な事業だと思うので、利用者や参加が増える工夫を期待する。
- ・各世代にしっかり対応した事業をしてほしい。
- ・周知をしっかりしてほしい。
- ・アイデアを出し、本の大切さを町民へ発信してほしい。
- ・新規参加者をどのようにしたら増やせるのか考え、すぐにでも実行してほしい。
- ・担当課評価のとおり。

評価委員意見(令和6年度)

- ・これからも継続が必要だと思う。参加者を増やす取組も必要。
- ・周知をしっかりしてほしい（SNSの活用も含め）。
- ・一般向けの事業の充実を希望する。
- ・周知不足の感が強い。更に強化を。
- ・実施している事業はとても素晴らしいと思うので、これからも町民に届き、響くよう継続してほしい。

事務事業評価シート

施 策 名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	図書館
事務事業名	各種広報活動の充実		

事業の目的・内容	各世代を意識した広報活動を行い、図書館事業や読書活動を推進する。			
事業の対象	町民（乳幼児の保護者、小学生、中学生、一般）			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	603 千円	621 千円	622 千円

事業の実績・成果等 (数値)	○世代別図書館だよりの発行。 ・乳幼児の保護者対象：図書館だより「ほんわか」 1回・198部 ・小学生対象：図書館だより「わくわく」 2回・各426部 ・中学生対象：図書館通信「ティーンズ」 1回・233部 ・一般対象：図書館だより（町内回覧） 1回・493部
	○図書館ホームページへの新着図書一覧、蔵書検索、休館日、お知らせ、利用案内、ブックリストなど掲載。 ○町のホームページへの行事の掲載。 ○その他 広報紙への掲載。

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い	
評価説明及び考察、課題	【成果・考察・課題】 ・本の展示に合わせ図書館HP上でブックリストを作成し公開している。 R6年度213件のアクセスがあった。 ・ホームページや広報に行事案内を掲載している。 ・紙媒体やSNSでの情報発信の仕方や頻度など活用方法が課題。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	C
------	---

評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・ I C Tを導入し、図書館と役場、各学校、公共施設をつないで、どこでも検索できるように検討してほしい。
- ・ 図書館だよりや広報のへじへの掲載内容、イベントやボランティアサークルの活動の報告等を図書館HPに掲載したらどうか。
- ・ 細やかな広報活動が不足しているように思う。
- ・ すばらしい図書システムを導入しているのだから、それをうまく利用してほしい。
- ・ 児童生徒が読書に親しむきっかけとして、さらに充実させるべきと思う。

評価委員意見(令和6年度)

- ・ S N Sの活用等でより多くの町民の目に触れられるように検討してほしい。
- ・ 広報活動の様子があまり目に見えないので、PRの仕方を工夫したほうが良い。
- ・ マンパワーの不足が要因とも思える。
- ・ 効果的な広報活動を再考してはどうか。
- ・ 図書館だよりの発行が1回というのは少なすぎると思われる。参加者を多く望むのであれば、積極的な広報活動が必要と思われる。

事務事業評価シート

施 策 名	次世代を担う青少年の育成	担当課名	中央公民館
事務事業名	文化少年団活動		

事業の目的・内容	学校教育活動以外において、青少年に文化活動を図り青少年の健全育成を図る。			
事業の対象	小学生及び中学生			
事業費	年 度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金 額	0 千円	72 千円	130 千円

事業の実績・成果等 (数値)	コロナウイルスの影響や講師の確保が出来ない等で休止の状態であったが、令和6年度から再開できた。			
-------------------	---	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	コロナウイルスの影響により3年間活動できなかったことにより、文化少年団に関心を持つ親子が減ったと感じる。その他、講師の高齢化により講座が少なくなり、現在では3講座（郷土カルタ、茶道、料理）と選択肢が狭まってしまった。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	C
------	---

評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・別事業とタイアップしてはどうか。
- ・子どもたちが興味を持てるような内容の見直しや、新しい講師の確保などをして事業の継続を望む。
- ・事業の在り方を工夫してほしい。
- ・新しいアイデアがほしい。
- ・しっかり考えて今後の方向性を決めてほしい。
- ・これからの活動に大いに期待する。
- ・事業の再検討を早急に実施すべきと思う。

評価委員意見(令和6年度)

- ・数年ぶりの再開なので、参加者の減少は仕方ないと思う。これから新しい講座や講師の確保を目指して継続してほしい。
- ・コロナ禍で活動が休止し、指導者も少なくなり、今後の活動が心配ではあるが、子どもたちが興味を持てるような内容のものが現在の3団体から1つでも加わることを希望する。
- ・少子化により活動の盛り上げは難しいと考えるが、子どもの興味の対象を取り上げるなどの工夫も必要では。
- ・子どもたちのための活動で意義はあるが、参加人数がもう少し増えることを望む。

事務事業評価シート

施 策 名	地域を支える人材の育成	担当課名	図書館
事務事業名	図書館サークル・おはなしボランティアの育成		

事業の目的・内容	読書の楽しさや素晴らしさを伝えるおはなしボランティアやサークルを育成し、図書館との協働による読書の推進を図る。			
事業の対象	町民			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	10 千円	10 千円	10 千円

事業の実績・成果等 (数値)	○朗読の会「秋桜」(H7.5.18発足、会員数8名) 活動内容:定例会(月1回)、朗読のつどい(年2回)、練習等13回 延べ人数:59名
	○おはなしサークル「虹色の会」(H8.6.27発足、会員数10名) 活動内容:定例会(月1回)、図書館行事「ドキドキおはなし会(1回)」への協力、練習等15回 延べ人数:66名

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	【成果・考察・課題】 ・朗読の会では新規の加入者があり、会が活性化してきている。 ・サークル主催「朗読のつどい」は、会員の発表の場となっており、自己研鑽の励みとなっている。 ・おはなしサークルでは、日中に活動できる人材が少なく、おはなし会への対応が厳しい状況である。一緒に活動できる若い世代の加入が求められるが、なかなか加入者が増えない。 ・新しい読み聞かせ団体の育成が必要となってきている。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・各園、小学校にそれぞれの団体を紹介するような広報誌やパンフレットのようものを配布してはどうか。
- ・会員の満足度も高いとのこと、これからも継続をお願いしたい。
- ・活動内容の紹介の機会もあればいいと思う。
- ・学校との関係がしっかりつながるようにして、本に興味を持てるこどもたちを増やしてほしい。
- ・周知も必要なので、発表の場があればチラシ等で学校にも配布してほしい。
- ・毎年同じ課題を繰り返しているので、本腰をいれて頑張してほしい。もう少し積極的に様々な場面で活動してみてもどうか。
- ・保育園、小学校などとの幅広い連携が必要。ボランティアの確保も検討を。

評価委員意見(令和6年度)

- ・広く町民に興味を持ってもらえるような広報活動も必要だと思う。
- ・今後も周知の仕方を工夫しつつ、サークル・ボランティアの活動に加わる方々を増やす努力を希望する。
- ・会員の減少もいたしかたないが、本に対する興味を持たせるためにも継続していただきたい。
- ・長年続いている団体の活動には感謝しかない。せっかく素晴らしい活動をしているので、もっと宣伝して活用してもらってほしい。

事務事業評価シート

施 策 名	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	担当課名	図書館
事務事業名	親子ふれあい読書「家読」の奨励		

事業の目的・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・肉声による親子ふれあい読書を推進するため、ブックスタート事業（7ヶ月児）とブックスタートプラス（1歳6ヶ月児）を実施。ブックスタートでは、絵本の読み聞かせ、スタートパック（絵本、利用案内、家読CD等）を贈呈し、いつでも本を読んであげられるよう読書環境づくりに努めている。 ・健康づくり課への妊娠届出時に県教育委員会発行「絵本でゆたかな親子の時間」（冊子）を配布し、赤ちゃんが誕生する前からの保護者の読書啓発に努める。 			
事業の対象	乳幼児とその保護者			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	10 千円	10 千円	10 千円

事業の実績・成果等（数値）	<ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタート事業 6回（親子45組、90名） ・ブックスタートプラス 3回（親子37組、74名） ・青森県教育委員会発行「絵本でゆたかな親子の時間」冊子の配布 50部 			
---------------	---	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	【成果・考察】 ・ブックスタート事業による絵本の贈呈が、家庭における読書活動の推進に役立っている。 【課題】 ・3歳未満児向けおはなし会へのニーズ、読み手の確保。 ・家読CDの活用方法。 ・家読ブックリスト改訂版の発行。 ・保護者への「家読」実施の働きかけ。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

評価委員意見（参考：令和5年度の評価意見）

- ・この取組は小学校でも実施している。図書館と担当教員がもっとタイアップできるようにしてはどうか。
- ・ブックスタート事業は素晴らしい事業で目的は十分に果たしていると思う。課題もあるようだが、解決に取り組みながら継続をお願いしたい。
- ・ブックスタート以外の親子ふれあい読書「家読」の大切さをもっとPRしてほしい。
- ・文字や本にどんどん接する時間をとれるように、是非宣伝してこどもたちの想像力を育ててほしい。
- ・これからも継続して活動してほしい。
- ・小・中学校への支援が必要となってくると思われる。

評価委員意見（令和6年度）

- ・家読CDの見直しの検討も必要だと思う。
- ・小学校でも親子ふれあい読書「家読」を月に1度行っているが、以前よりも本に親しむという姿は感じられないような気がする。図書館の活動を通じて、もっと「家読」のすばらしさを伝えてほしい。
- ・読書に親しむ最初の取組でもあり、しっかりと継続すべき。

事務事業評価シート

施 策 名	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	担当課名	図書館
事務事業名	学校等と連携協力した読書活動の推進		

事業の目的・内容	図書館サークルをはじめ町の各種団体、学校、地域と連携し、読書活動の推進を図る。			
事業の対象	町民			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	10 千円	10 千円	10 千円

事業の実績・成果等 (数値)	<p>【学校・幼稚園・保育園・児童館・放課後児童クラブ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ ・職場体験等受入 2校 (2日間・各校2名) ・図書館見学 ・生活科探検の受入等 3回 (56名) ・図書セット貸出(園、児童館、放課後児童クラブ)10か所 (530冊) ・昔語りと「のへじふるさとカルタ」を小学1年生に贈呈 2回(62部) ・青森県立図書館学校支援図書セット貸出 1校 (2セット) <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体貸出 4団体 (409冊) ・読書団体への支援、町内の団体が主催する読書感想文コンクールへの協力 			
-------------------	---	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	【成果・考察】 ・読書団体や関係機関などと連携、協力し引き続き取り組んでいく。 【課題】 ・学校図書館が必要としている支援内容などを学校司書や司書教諭、学校や所管課と協議し、提供できる支援内容を明確にする。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・各園・小学校にそれぞれの団体を紹介するような広報誌やパンフレットのようものを配布してはどうか。
- ・この取組は小学校でも実施している。図書館と担当教員がもっとタイアップできるようにしてはどうか。
- ・学校と連携し、学校図書館への図書セット貸し出し等の支援も必要だと思う。
- ・学校と連携協力をしっかり進めてほしい。
- ・学校登録して、大きな本等を借りられるようにしてほしい。
- ・活動が見えない。
- ・図書館事業全般に共通しているのが、PR不足だと思う。頑張してほしい。
- ・小・中学校への支援が必要となってくると思われる。

評価委員意見(令和6年度)

- ・課題の早期解決を目指して事業継続してほしい。
- ・学校登録ができたことは一歩前進したと思う。
- ・小学校の図書室を見に来てアドバイスをしてほしい。
- ・学校との連携をうまく取り、活動を盛り上げていただきたい。
- ・活動の様子があまり伝わってこなくて残念である。

事務事業評価シート

施 策 名	社会教育推進のための施設の基盤整備	担当課名	中央公民館・図書館 歴史民俗資料館
事務事業名	中央公民館・図書館・歴史民俗資料館の施設の整備		

事業の目的 ・内容	経年劣化等による各施設の修繕や利用者のニーズにこたえるための環境整備等を行う。			
事業の対象	施設及び設備			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	8,944 千円	4,680 千円	4,850 千円

事業の実績 ・成果等 (数値)	○R6三館の主な整備費 中央公民館 計1,128,050円 ・修繕料ー正面玄関外灯ポール照明灯修繕 他3件 図書館 計3,551,240円 ・工事ー非常灯交換工事 3,113,000円 ・修繕ーボイラー部品交換修繕 16,500円 ・備品ープリンタスタンド 他3件 421,740円 歴史民俗資料館 ・大規模修繕、備品購入なし			

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：施設の適切な維持管理を行った。 課題：施設老朽化により、修繕箇所が年々増えている。 ・町の計画等を見ながら施設修繕を行い、徐々に環境整備を図りたい。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

○中央公民館 ・これからも安全で快適に利用できるようにお願いしたい。 ・継続を希望する。 ・施設内はさらに掃除が行き届いて古いけれども綺麗な状態を保っていると思う。必要な所に必要な整備をお願いします。 ・エアコンの導入で夏期の利用も快適になった。今後も利用者の利便性向上に努めてもらいたい。 ○図書館 ・I C Tを導入し、図書館と役場、各学校、公共施設をつないで、どこでも検索できるように検討してほしい。 ・これからも安全で快適に利用できるようにお願いしたい。 ・少しずつ整備ができていますので、今後も継続し、利用しやすい場になればよいと思う。 ・利用者の安全性が確保されているとのことなので、これからも常に利用者のことを考え、必要な整備を継続してほしい。 ○歴史民俗資料館 ・これからも安全快適に利用できるようにお願いしたい。 ・町の宝物が山ほどあるので、少しずつでも整備してほしい。 ・お金がかかる事業ではあるが、入口がもう少し明るければイメージが少しでも良くなるのではないと思う。 ・エアコンの導入は早期に実施すべきである。
--

評価委員意見(令和6年度)

・これからも安全で快適に利用できるようにお願いする。 ・歴史民俗資料館のエアコンの導入を早期に望む。(毎年暑さが増している) ・老朽化が目立つ施設ではあるが、利用者が快適に利用できる施設であるよう努力してもらいたい。 ・公民館の清掃がとても行き届いており、気持ちがよく利用できる。

事務事業評価シート

施 策 名	文化財の保護・保存	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	史跡・文化財の維持管理と公開		

事業の目的・内容	・県史跡「藩境塚」「野辺地戦争戦死者の墓所」「一里塚」の維持管理。 国登録有形文化財[旧野村家住宅離れ]の公開と維持管理。 ・町指定・未指定史跡の維持管理。			
事業の対象	一般			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	940 千円	3,271 千円	1,360 千円

事業の実績・成果等 (数値)	支出	藩境塚維持管理費	2,785,002円
		戦死者の墓所事業費	25,000円
		行在所維持管理費	461,466円
	■藩境塚 開放期間：4月10日～11月30日（公衆トイレ清掃/週5日） ・藩境塚説明看板等修繕を実施		
	■野辺地戦争戦死者の墓所 開放期間：通年（花壇整備/馬門長生会） ■行在所 公開期間：4月1日～11月30日 見学者（記帳者）数：632人（町外352人） ・通常の維持管理、池掃除のほか、庭園内の樹木と桜の剪定を実施。		
	■一里塚 開放期間：通年（積雪期見学不可）（2か月に1回草刈りを実施）		

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価		B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
評価説明及び考察、課題		成果： 史跡の維持管理は図れており、利用者から大きな不満の声等はない。 課題： ・無人の施設であるため、防犯対策等が必要。 ・各史跡に設置している案内板等の修繕を順次実施する必要性がある。 ・藩境塚公衆トイレ建物の老朽化が見られ、修繕が必要。	
事業の方向性		<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

・職員不足で苦勞されているように思う。正規職員をあと1人確保してはどうか。 ・適切に維持管理されていると思う。予算の都合もあると思うが、計画的に修繕をお願いしたい。 ・継続を希望する。 ・今後も利便性維持に努めてほしい。 ・11/3の夜間公開はすばらしかった。もっと発信してもよいと思う。 ・適切に維持管理されていると思う。今後の蔵の活用に期待する。 ・ボランティアガイドがいてくれたら、見学者は野辺地物語を感じられると思うので、ぜひ育成の場をつくってほしい。 ・見学者が増えているのはPR活動が普及しているからだと思う。さらに野辺地のすばらしい財産を広めてほしい。 ・庁舎新築に伴って環境が変化すると思われるので、新たなPRも必要ではないか。
--

評価委員意見(令和6年度)

・課題解決に向け、計画的に進めてほしい。 ・「文化の日」のイベントのアイデアは良いと思うが、寒い日と重なる日が多くて残念。 ・野辺地町には宝が多いので、もっと野辺地物語をPRしてほしい。 ・適切な維持管理はされていると思われる。これからも継続していただきたい。 ・藩境塚の整備も行き届いており、大切に扱っているのがわかる。維持費が掛かり大変だと思うが、町の大切な財産であるので、引き続きお願いしたい。
--

事務事業評価シート

施 策 名	文化財の保護・保存	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	文化財調査事業		

事業の目的・内容	町内の指定・未指定文化財の保護と活用を図るため文化財調査を行う。 また、調査文化財は保存と継承を図るため、文化財指定（町・県等）を進める。			
事業の対象	一般			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	301 千円	870 千円	1,026 千円

事業の実績・成果等（数値）	①祇園囃子・神楽の保存・継承に係る調査（複数年度実施予定） 弘前大学非常勤講師・下田雄次氏へ依頼し、祇園囃子・神楽の演奏技術の継承について調査（調査回数：6回）。また、12月に調査内容の報告会を開催した。 ②資料館収蔵資料整備業務 弘前大学人文社会科学部博物館実習室と連携し、R4までに行った民俗調査を基に野辺地の昔の暮らし等がわかる資料を詰め込んだ学校への民俗教育パックを作成するための調査を行い、内蔵資料の方向性を決定した。			
---------------	---	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価		B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
評価説明及び考察、課題		成果： 弘前大学との連携により、町内の民俗文化財の調査が進んでいる。 課題： ・ 調査により教育パックに詰め込む内容の検討ができたため、次年度以降更に調査を進め、内蔵資料の決定や説明資料の作成を行う。 ・ 単独ではできないため、弘前大学との関係性継続を図る。 ・ 祇園囃子・神楽の調査は単年度で成果を出せないため、継続して実施する必要がある。	
事業の方向性		<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・職員不足で苦勞されているように思う。正規職員をあと1人確保してはどうか。
- ・長期にわたる調査もあり大変だと思うが、課題解決に向けて計画的に進めてほしい。
- ・毎年少しずつではあるが見やすく工夫されていて、よく頑張っていると思う。
- ・担当課評価のとおり。

評価委員意見(令和6年度)

- ・民俗教育パックの作成に期待する。小学校社会科、総合での活用が期待できる。
- ・民俗教育パックの早期活用に期待する。
- ・民俗教育パックを楽しみにしている。考えるだけでもわくわくする。
- ・マンパワー不足が心配である。専門知識も必要であるが、無理をしないように。
- ・民俗教育パックという新しい挑戦を頑張っていたいただきたい。応援する。

事務事業評価シート

施 策 名	文化財の保護・保存	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	埋蔵文化財発掘調査事業		

事業の目的・内容	文化財保護を図るため、開発行為が予定されている埋蔵文化財包蔵地の発掘調査を実施し、遺跡の記録保存を行う。			
事業の対象	一般			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	372 千円	107 千円	0 千円

事業の実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・槻ノ木（５）遺跡本発掘調査報告書の刊行 R5年度に実施した東北電力送電線鉄塔建替え工事に伴う本発掘調査報告書を作成 ・二十平（１）遺跡内の開発行為に伴う立ち合い １件 ・開発業者からの周知の埋蔵文化財包蔵地照会事務を随時実施。 			
-------------------	---	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：文化財パトロール員と協力し埋蔵文化財行政事務を滞りなく実施している。 課題：・埋蔵文化財事務は文化財パトロール員と連携し実施しているが、人材の確保が必要不可欠である。 ・埋蔵文化財包蔵地内での無届開発が懸念されることから、届出に関する周知が必要と思われる。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・職員不足で苦勞されているように思う。正規職員をあと１人確保してはどうか。 ・担当課の評価のとおり。 ・１人でいろいろなことをしていただき感謝している。記録保存がきちんと進められるように望む。 ・なかなか結果が出るには時間がかかると思うが、町自体がくらの発展に力を入れているので、地道でもよいので続けてほしい。
--

評価委員意見(令和6年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・専門知識も必要とのことで難しいと思うが、早期に人材確保をお願いする。 ・なかなか目に見えるような活動ではないが、野辺地町の歴史を形作っていたものの一つとして、これからも継続して調査をお願いする。 ・確かに人材不足であり、しっかり対応すべきと考える。

事務事業評価シート

施 策 名	文化財の整備と活用	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	文化財活用事業の実施		

事業の目的・内容	文化財の周知・活用と活用人材を育成するため、下記事業を実施した。 ①縄文PR・活用事業の開催 ②日本遺産3港連携事業(日本遺産認知度向上・情報発信・人材育成事業)の実施 ③旧野村家住宅離れ(行在所)夜間特別公開の実施			
事業の対象	一般			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	1,459 千円	1,259 千円	1,393 千円

事業の実績・成果等(数値)	1. 縄文PR・活用事業 ※国指定重要文化財・土偶をPRする事業 野中美術部・デザイナーが縄文くからPRグッズ(のぼり旗・スリム等)を作成。 行在所イベント・三内丸山遺跡センターで縄文くからPR体験会も実施。 2. 日本遺産3港連携事業 鯉ヶ沢・深浦町教委と、スポンサー・3町巡回バザール・キッズツアー・まちあるきを実施。 また、地域の歴史を知る校外学習を町内2小学校・野高で実施(参加児童/110名) 3. 旧野村家住宅離れ夜間特別開放 来場者数/123名 (R5/210名)			
---------------	---	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：引き続き学校や他自治体と連携し、文化財の周知・活用を図ることが出来た。 課題：・継続して事業を実施し、町の歴史に関する認知度を向上させていきたい。 ・校外学習やまちあるき等で学んだ知識を活用できる場づくりの検討。 ・観光部局と連携した日本遺産の活用について検討したい。 ・若い世代に向けた情報発信方法の検討と取組を検討したい。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A
------	---

評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

・新聞やニュースなどにも取り上げられ、良い活動ができていることが周知されている。もっと発信してもよいと思う。

・他町との連携や幅広い世代に対して事業を行っており、良い事業だと思う。

・野辺地町の歴史を文化財を通して学ぶことができるので、大切に守っていただけたらと思う。

・今後も継続を希望する。

・他市町村や町の関係機関と積極的に事業を行い、文化財の周知に大変貢献している。

・町の歴史の大切なPR事業であり、継続すべきである。

評価委員意見(令和6年度)

・町内の各種団体(のへじ宣伝部)と連携した取組により情報発信が効果的に行われ、より多くの町民が関わりをもてるようになってほしい。

・これからも継続が必要な事業だと思う。

・担当課の評価のとおり。

・他の団体と協力・協調して取り組みされ、ぜひとも継続していただきたい。

・町重要文化財の土偶のくからグッズに中学生が携わることにより、町への愛着・興味がわき、これから野辺地町を支えていこうという前向きな気持ちになれる事業であると思われる。継続を望む。

事務事業評価シート

施 策 名	郷土の歴史・文化・芸術の保存及び継承	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	民俗芸能の保存と継承		

事業の目的・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「祇園囃子」「ささ踊り」「権現舞」「沖揚げ音頭」などの民俗芸能の後継者育成支援や発表機会の充実に努める。 ・映像や音声による民俗芸能の保存に努める。 			
事業の対象	一般（民俗芸能保存団体）			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	0 千円	10 千円	102 千円

事業の実績・成果等（数値）	①民俗芸能調査 ・弘前大学と連携し、熊野神社敬神組の活動状況を重点的に調査した。 ②鯺ヶ沢町との祭り文化相互交流 ・日本遺産3港連携を行っている鯺ヶ沢町と祭りによる文化交流を行った。 ◆鯺ヶ沢×野辺地の民俗芸能相互交流 開催日：8月25日（日） 祇園まつり最終日 参加者：鯺ヶ沢町田中町町内会11名 内容：駅前組祭典部山車行列への参加、お囃子披露とPR、PRブース設置			
---------------	--	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：他自治体と交流し祭り団体の継承機運を高める活動を行うことができた。 課題：・各団体後継者探しに苦労しているため、人財の発掘が課題。 ・民俗芸能は時代に応じ変化するため毎年調査・保存する必要がある。 ・鯉ヶ沢町との祭り文化交流を進め、お互いに民俗芸能継承機運を高めたい。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・職員不足で苦勞されているように思う。正規職員をあと1人確保してはどうか。
- ・他町との文化交流は良い事業だと思う。
- ・民俗芸能の保存・継承は、町観光協会との連携も検討してはどうか。
- ・なかなか保存に向けての活動は大変だと思うが、なんとか工夫・アイデアを出し合い、町の宝をなくさないようにする必要があると思う。
- ・総合の授業などを活用して、こどもたちに知って学んでもらうこともよいと思う。
- ・人材確保、活動継続のためにも予算が必要。学校との連携の検討をしてみてはどうか。

評価委員意見(令和6年度)

- ・民俗芸能が絶えることがないように、これからも継続をお願いする。
- ・全国的に民俗芸能の保存と継承に苦勞しているのが現実ではあるが、1人のパッション、2人のビジョン、3人のチャレンジとつながっていき、何とかアイデアを出しつつ続けていってほしい。
- ・保存活動や継承は一気にやれるものではないので、少しずつでも前進してもらいたい。

事務事業評価シート

施 策 名	資料館施設の整備充実	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	特別展・各種講習会等の普及事業の開催		

事業の目的・内容	郷土の歴史や文化財について理解を深める講座を開催し、郷土を愛する人財の育成を図る。 ふるさと学習やボランティアガイドの実施、企画展開催、関係団体と連携し、野辺地町の歴史に関する普及事業を実施する。 また、資料貸出や資料調査、歴史に関する出前講座等の対応をする。			
事業の対象	一般			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	868 千円	26 千円	35 千円

事業の実績・成果等（数値）	1. 日本遺産関連パネル展（鰺ヶ沢・深浦・野辺地）の開催 2. 各種講座の開催・ボランティアガイド活動・出前講座等 ①歴史講座1回（参加者数35名） ②古文書講座(9回/述べ参加者数94名) ③ボランティアガイド 4件 ④出前講座 4件 3. ふるさと検定「のへじ検定」の開催 【申込者：14名（初級/6名、中級/3名、上級/5名）】 【合格者：初級/6名、中級/1名、上級/4名】 【小学生:91名（合格38名）、高校:30名（合格21名）】 4. まちあるき等の開催 …愛宕公園のまちあるき、郷土料理教室の開催			
---------------	--	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：学校と継続した連携ができており、幅広い年代への教育を図ることができた。 課題：・事業の効果測定が難しいことから、成果が見えにくい。 ・人財育成のため小中高と連携を継続し、郷土を知る学習の定着を目指す。 ・調査内容を反映させる企画展等を開催し、更に教育普及に努める。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A
------	---

評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・学校教育活動への貢献度は非常に大きく、感謝している。
- ・目的に沿った内容だと思う。のへじ検定の受験者が増える工夫を期待する。
- ・継続を希望する。
- ・担当課評価のとおり。

評価委員意見(令和6年度)

- ・学校教育においても郷土理解の部分で助けられている。今後も引き続きお願いする。
- ・幅広い世代に歴史や文化を学べる機会を提供できていると思う。
- ・継続を希望する。
- ・担当課評価のとおり。
- ・学校との連携が良好なのは評価できる取組であり、今後も積極的に進めてもらいたい。

事務事業評価シート

施 策 名	資料館施設の整備充実	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	資料のデータベース作成・整備事業		

事業の目的・内容	文化財保存を図るため、歴史民俗資料館収蔵資料の整理と管理を行う。 また、収蔵資料の活用を図るため、整備・調査を行う。			
事業の対象	一般			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	0 千円	216 千円	343 千円

事業の実績・成果等 (数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・収蔵資料の整理（リスト化・写真撮影）、データベース作成。 ・旧有戸小学校内に保管している埋蔵文化財の確認、整理作業を実施。 			
-------------------	---	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い	
評価説明及び考察、課題	成果：少しずつ資料の整理と管理が進んできている。 課題：・遺跡発掘調査出土資料の管理や大型民具等の収蔵スペースの確保。 ・データの保存場所や閲覧できる媒体（タブレット等）の検討が課題。 ・資料整理には専門知識が必要なため知識を有した人物との連携が必要。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	C
------	---

評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> ・職員不足で苦勞されているように思う。正規職員をあと1人確保してはどうか。 ・文化財の有効活用にもつながると思うので、計画的に進めてほしい。 ・1人で実施するのは大変なので、ボランティア等の協力を得ながら資料を作成できないか。 ・町民に呼びかけて、得意な方に協力してもらえたらと思う。 ・マンパワー不足が大きく影響していると思う。その改善なくして事業の進展はないのではないか。
--

評価委員意見(令和6年度)

<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に向けて計画的に進めてほしい。 ・「百年後に野辺地町の現在・過去の歴史が残っていたら…」と考えるとロマンを感じる。気の遠くなるような作業かと思うが、継続して一歩一歩進んでほしい。 ・大変労力が必要な事業であり、根本的に進め方を再考してもいいのではないか。 ・時間をかけても良いので、今後の野辺地町の文化の継承のためにも継続を希望する。
